

株主の皆様へ

第74期中間報告

平成30年4月1日から
平成30年9月30日まで

目次

株主の皆様へ	2
営業の概況	3
主な完成工事	5
連結計算書類	7
会社の概要・役員	9
株主メモ	10

株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社 第74期中間報告（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）をお届けするとともに一言ご挨拶申し上げます。

代表取締役会長兼社長

北野貴裕

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、国内企業収益は改善してきており、生産・設備投資も増加し、公共投資も堅調に推移している結果、雇用情勢は着実に改善してきています。一方、人手不足感が高い水準となった結果、企業の業況判断はおおむね横ばいとなっています。そのため、全体として景気は緩やかに回復し、個人消費も持ち直し傾向が見られるものの、消費者物価指数の上昇テンポは鈍化している状況となっております。

世界経済においても、景気は緩やかに回復しており、今後も引き続き緩やかな上昇が期待されていますが、米国においても中間選挙の結果による影響や、通商問題の動向及び影響、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、金融資本市場の変動等について留意が必要な状況が続いています。

当社グループが主に事業を展開している建設業界におきましては、受注面で競争激化の傾向が顕著に表れ始めています。更に技術労働者の慢性的な不足状況は一向に改善されておらず、資機材単価の上昇や鉄骨材の納入時期が長期化するなど、様々なリスク要因が存在しているため経営環境は依然として予断を許さぬ状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高及び経常利益は、前年同期比でそれぞれ増収、増益となりました。

経営環境的には依然として予断を許さぬ状況が続くと思われませんが、当社としましては引き続き、全役職員一丸となって、最重要課題である品質及び安全の確保、コンプライアンスの強化に努めて参ります。下半期につきましても、受注量及び適正な利益の確保、コスト競争力の強化、更に人材の計画的な育成に取り組んで参ります。また、株主の皆様のご期待に応えるべく、健全な財務体質を堅持し、安定的な配当の実施を継続することが当社に課された最重要使命であると深く認識し経営努力を続けて参る所存です。

なお、配当金につきましては期末時に期末配当金として、普通株式一株につき普通配当金90円を実施させて頂く予定でありますので、併せてご報告申し上げます。

今後とも株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

営業の概況

当第2四半期 連結業績

売上高	407億97百万円	(前年同四半期比 6.2%増)
営業利益	31億80百万円	(前年同四半期比 75.5%増)
経常利益	32億86百万円	(前年同四半期比 77.1%増)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	22億円	(前年同四半期比 83.1%増)

当社グループが主に事業を展開している建設事業における当上半期の受注高は、建築工事の「目白学園新宿キャンパス新校舎棟新営工事」、「高峰マウンテンロッジ建替計画」、「新光電気工業株式会社高丘工場」棟実装、土木工事の「碓第二最終処分場建設工事」、「街路築造工事（30二 - 補26三宿）」等の受注があり、総額では252億6百万円（前年同四半期比2.5%減）となりました。受注工事の工事別内訳としては、建築工事が約70%、土木工事が約30%となりました。

当社の完成工事高におきましては、建築工事の「東急ハーヴェストクラブ軽井沢&VIALA新築工事」、「エア・ウォーター株式会社厚木低温物流センター／株式会社プレシア本社工場新築工事」、「信濃毎日新聞社松本本社新築工事」、「学校法人東京農業大学稲花小学校整備事業」、土木工事の「世田谷区上用賀二丁目地先か

ら同区上用賀一丁目地先間配水本管」等の完成により、総額では385億93百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。当社の兼業事業売上高につきましては、4億94百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。結果として、当社の総売上高は390億88百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。完成工事の工事別内訳としては、建築工事が約88%、土木工事が約12%であり、発注者別内訳では、官公庁工事が約25%、民間工事が約75%となりました。

当下半期への繰越工事高としましては、建築工事が390億60百万円（前年同四半期比27.2%減）、土木工事が98億38百万円（前年同四半期比0.6%増）となり、全体では488億98百万円（前年同四半期比22.9%減）となりました。

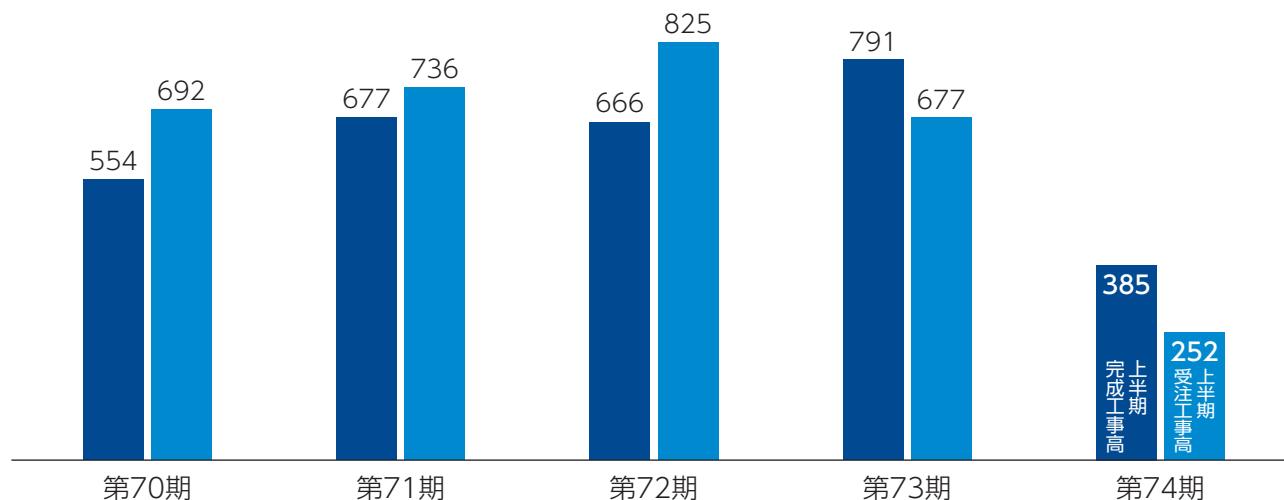
当上半期の受注工事高及び完成工事高の状況

工事別	前期繰越 工事高 (百万円)	当上半期受注 工事高 (百万円)	計 (百万円)	当上半期完成 工事高 (百万円)	当下半年繰越 工事高 (百万円)
建 築	55,489	17,702	73,192	34,132	39,060
土 木	6,796	7,504	14,300	4,461	9,838
計	62,285	25,206	87,492	38,593	48,898

受注工事高・完成工事高の推移

■ 完成工事高 ■ 受注工事高

(単位：億円)



主な完成工事

1 信濃毎日新聞社松本本社新築工事



用途	事務所・店舗
発注者	信濃毎日新聞株式会社
設計監理	株式会社伊東豊雄建築設計事務所
施工地	長野県松本市
工期	平成28年12月～平成30年4月

2 ホクト文化ホール天井等改修工事



長野県提供

用途	公会堂・公民館
発注者	長野県
設計監理	株式会社日建設計
施工地	長野県長野市
工期	平成29年10月～平成30年7月

3 東急ハーヴェストクラブ軽井沢&VIALA新築工事



用途	ホテル
発注者	東急不動産株式会社
設計監理	株式会社東急設計コンサルタント
施工地	長野県北佐久郡軽井沢町
工期	平成28年5月～平成30年5月

4 学校法人東京農業大学稲花小学校整備事業



用 途	教育施設
発 注 者	学校法人東京農業大学
設 計 監 理	株式会社日建設計
施 工 地	東京都世田谷区
工 期	平成28年12月～平成30年4月

5 エア・ウォーター株式会社厚木低温物流センター／株式会社プレシア本社工場新築工事



用 途	冷蔵（凍）倉庫
発 注 者	エア・ウォーター株式会社
設 計 監 理	北野建設株式会社一級建築士事務所
施 工 地	神奈川県厚木市
工 期	平成29年9月～平成30年9月

6 H29圏央道北本地区横断地下道工事



用 途	道路（横断地下道）
発 注 者	国土交通省 関東地方整備局
設 計 監 理	大宮国道事務所
施 工 地	埼玉県北本市
工 期	平成29年8月～平成30年7月

連結計算書類

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第2四半期末 (平成30年9月30日現在)		前期末 (平成30年3月31日現在)		科 目	期 別	当第2四半期末 (平成30年9月30日現在)		前期末 (平成30年3月31日現在)	
資産の部						負債の部					
流動資産		39,875		40,909		流動負債		24,869		26,880	
現金及び預金		14,965		8,977		支払手形・工事未払金等		14,105		18,670	
受取手形・完成工事未収入金等		15,313		25,073		未払法人税等		972		707	
有価証券		35		35		未成工事受入金		5,668		5,391	
販売用不動産		3,535		3,535		引当金		453		460	
未成工事支出金		554		674		その他		3,669		1,650	
開発事業等支出金		41		41		固定負債		3,643		3,557	
その他のたな卸資産		84		99		退職給付に係る負債		71		78	
その他		5,377		2,514		会員預託金		2,129		2,208	
貸倒引当金	△	32		△ 40		繰延税金負債		1,263		1,056	
						その他		179		215	
固定資産		23,297		23,352		負債合計		28,513		30,438	
有形固定資産		14,237		14,539		純資産の部					
土地		6,406		6,380		株主資本		31,902		31,098	
その他		18,597		18,783		資本金		9,116		9,116	
減価償却累計額	△	10,766		△ 10,624		資本剰余金		5,716		5,716	
無形固定資産		260		274		利益剰余金		20,126		18,525	
投資その他の資産		8,798		8,538		自己株式	△	3,056		△ 2,260	
投資有価証券		6,927		6,793		その他の包括利益累計額		2,287		2,266	
長期貸付金		21		23		その他有価証券評価差額金		2,086		2,004	
退職給付に係る資産		418		287		繰延ヘッジ損益		—		△ 1	
繰延税金資産		61		67		為替換算調整勘定		187		271	
その他		1,402		1,400		退職給付に係る調整累計額		13		△ 8	
貸倒引当金	△	32		△ 33		非支配株主持分		469		458	
資産合計		63,172		64,261		純資産合計		34,659		33,823	
						負債純資産合計		63,172		64,261	

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第2四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	前第2四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高		40,797	38,417
売上原価		34,987	34,356
売上総利益		5,809	4,060
販売費及び一般管理費		2,630	2,248
営業利益		3,179	1,811
営業外収益		143	131
営業外費用		36	88
経常利益		3,285	1,855
特別利益		1	9
特別損失		0	16
税金等調整前四半期純利益		3,287	1,848
法人税、住民税及び事業税		888	378
法人税等調整額		185	252
法人税等合計		1,073	630
四半期純利益		2,213	1,217
非支配株主に帰属する四半期純利益		13	15
親会社株主に帰属する四半期純利益		2,200	1,201

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第2四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	前第2四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益		2,213	1,217
その他の包括利益		20	319
その他有価証券評価差額金		82	392
繰延ヘッジ損益		1	△ 1
為替換算調整勘定		△ 84	△109
退職給付に係る調整額		21	38
四半期包括利益		2,234	1,536
(内訳)			
親会社株主に係る四半期包括利益		2,221	1,521
非支配株主に係る四半期包括利益		13	15

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第2四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	前第2四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		7,569	△ 3,381
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 74	△ 651
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,398	△ 1,418
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 57	△ 136
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額		6,038	△ 5,588
現金及び現金同等物の期首残高		8,285	14,419
現金及び現金同等物の四半期末残高		14,324	8,831

(参考) 関係会社の状況 (平成30年9月30日現在)

(連結子会社)

川中嶋土地開発(株)

ソロモンキタノメンダナホテルリミテッド

サクラハイプラザインベストメントカンパニーリミテッド

(株)アサヒエージェンシー

(主な事業内容)

ゴルフ場事業

ホテル事業

ホテル事業

広告代理店事業

会社の概要

会社概要 (平成30年9月30日現在)

設立 昭和21年8月31日

資本金 91億1千6百万円

事業の内容

1. 土木、建築に関する建設工事の企画、設計、施工、監理等の請負およびコンサルティング業務
2. 地域開発、都市開発等の事業ならびにこれらに関する企画、設計、施工、監理等の請負およびコンサルティング業務
3. 環境整備、公害防止等の施設に関する企画、設計、施工、監理等の請負およびコンサルティング業務
4. 再生可能エネルギー等の事業ならびにこれらに関する企画、設計、施工、監理等の請負およびコンサルティング業務
5. アスレチッククラブ、テニスクラブおよびゴルフ場等スポーツ施設の経営およびコンサルティング業務
6. ホテル、レストランおよび保養施設、劇場施設等の経営およびコンサルティング業務
7. 不動産の売買、賃貸、仲介、管理および鑑定
8. 住宅の建設および販売ならびに土地の造成および販売
9. 建設用資材、機器、機械装置の販売および賃貸
10. 前各号に付帯関連する一切の事業

役員

(平成30年11月1日現在)

代表取締役社長	北山小宇矢	野崎澤田崎	貴義善好ふ	裕勝郎文子
専務取締役	滝尾西酒	沢和村井	慶敏信	登禰行喜
常務取締役	竹北守久	内川安保	逸清修	生人一
常務取締役	南山北小森	安保澤仲村林	光健真政一	聡弥司一
常務取締役	五塚岩相	明田波村	美智定	勝誠淳一成夫

本社	長野市県町524番地 ☎ 026 (233) 5111
東京本社	東京都中央区銀座1丁目9番2号 ☎ 03 (3562) 2331
大阪支店	大阪市北区堂島1丁目2番5号 堂北ダイビル7階 ☎ 06 (6344) 3421
松本支店	松本市大手3丁目4番5号 明治安田生命松本大手ビル3階 ☎ 0263 (35) 6111
上田営業所	上田市中央西1丁目14番32号 上田共栄火災ビル2階 ☎ 0268 (23) 5050
軽井沢営業所	長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢472番地7 ☎ 0267 (42) 5151
佐久営業所	佐久市瀬戸1203番地1 信毎佐久ビル301 ☎ 0267 (63) 2000
白馬営業所	長野県北安曇郡白馬村大字北城1292番地1 ☎ 0261 (72) 5411
上越営業所	上越市藤巻10番地1号 コスゲビル4階 ☎ 025 (522) 4555
富山営業所	富山市桜町1丁目1番36号 富山地鉄ビル501 ☎ 076 (482) 3115
飯田営業所	飯田市元町5424番地6号 北野建設飯田ビル内 ☎ 0265 (23) 6110
諏訪営業所	諏訪市湖岸通り5丁目17番26号 コセイビル1階 ☎ 0266 (58) 3777
安曇野営業所	安曇野市豊科南穂高525番地7号 オフィスKビル内 ☎ 0263 (73) 0039
横浜営業所	横浜市港北区新横浜3丁目7番地18 日総第18ビル ☎ 045 (475) 3111
埼玉営業所	さいたま市大宮区三橋2丁目568番1号 A-101 ☎ 048 (625) 3121
千葉営業所	千葉市中央区栄町36番地10号 甲南アセット千葉中央ビル9階 ☎ 043 (224) 1311
新潟営業所	新潟市中央区女池神明1丁目8番11号 コートハウス女池106 ☎ 025 (385) 7910
海外事業所	ソロモン事務所/ソロモン・キタノ・メンダナ・ホテル ザ・キタノ・ニューヨーク/ホテル・ニコッ・ハノイ

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主
確定日 3月31日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人
及び特別口座管理機関
同 連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒183-0044
東京都府中市日鋼町1-1
Tel 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所
公告の方法 日本経済新聞の公告により行う

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 公告の方法は、定款では上記のとおり定めておりますが、会社法の定めにより、金融庁が運営する電子開示システムにおける開示をもって決算公告にかえていきます。
URL:<http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>

<株主併合及び単元株式数の変更に関するお知らせ>

当社は、平成30年5月14日開催の取締役会及び平成30年6月22日開催の第73回定時株主総会における決議に基づき、平成30年10月1日をもって株式併合及び単元株式数の変更を行いましたので、下記の通りご報告いたします。

- 株式併合
株式併合の割合 普通株式について10株を1株の割合で併合する
株式併合の効力発生日 平成30年10月1日
効力発生日における発行可能株式総数 20,000,000株
- 単元株式数の変更
単元株式数の変更の内容 単元株式数を1,000株から100株へ変更する
単元株式数の変更の効力発生日 平成30年10月1日

(ご参考)

上記に伴い、平成30年10月1日をもって、東京証券取引所における当社株式の売買単位は1,000株から100株に変更されています。
なお、株主各位におかれましては、特段のお手続きは不要ですので、念のため申し添えます。

KITANO
CONSTRUCTION CORP.

UD
FONT

